

# K 危険予知トレーニングで事故ゼロへ！ 安全確認の省略による 歩行者との接触

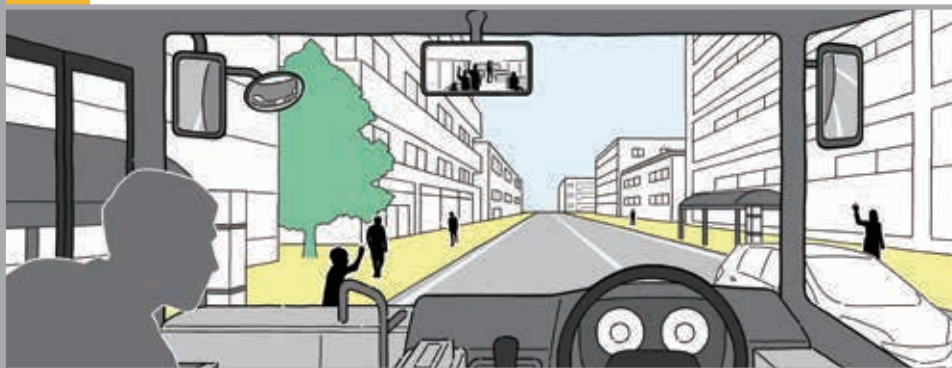
# Y

事故を未然に防ぐために、予測される危険や危険を避けるための運転について考えてみましょう。



## Q

どのような危険があり、どういった運転をする必要がありますか？



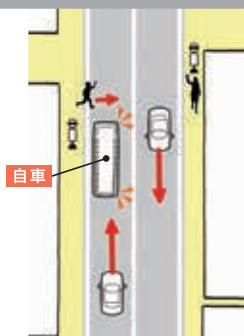
## 交通 状況

- 路線バスは、予定より若干遅れてバス停に到着しました。
- 乗客を降ろし、発進しようとしています。
- その時、立っている乗客から次のバス停について尋ねられました。

## A

### このような危険が！

- ✓ **横断歩行者との接触**
  - ・「定時運行を守ろうとする焦り」や「乗客への対応」によって、安全確認を省略してしまふ。
  - ・意識が一瞬乗客に向くことで、前方の変化に気づかない危険性がある。
- ✓ **乗客の転倒**
  - ・発進後、横断しようとする歩行者を発見して急ブレーキをかけると、低速であっても車内事故につながる恐れがある。
- ✓ **追突される危険**
  - ・急ブレーキにより、後続車から追突される危険がある。



### このような運転を！

- ✓ **定時運行より「安全確認を最優先」**
- ✓ **目視やミラーを使い、一連の安全確認手順を実行して発進**
- ✓ **バス停付近では、歩行者が予期せぬ動きをすることを念頭に置く**